

琵琶湖・CO₂ネットゼロ対策特別委員会対策特別委員会

- 1 開催日時 令和4年5月24日（火） 14時01分～16時37分
- 2 開催場所 第一委員会室
- 3 説明員 総合企画部長、琵琶湖環境部長、農政水産部長および関係職員

4 議事の概要

(1) 付議事件に係る関係部局の取組について

①琵琶湖保全再生施策に関する計画の推進およびマザーレイクゴールズ（MLGs）の取組状況について

委員からは、県民にもっと自主的に取り組んでもらうため、広報、啓発に力をいれてもらいたい、などの意見が出された。

②森林資源の循環利用の推進について

委員からは、利用期を迎えている県産材の利用を推進していくために、県内の林業の約9割を占める中小規模の事業者だけでなく、大規模の事業者に参入による木材生産量の増加を図るなど、滋賀県の森林づくりを継続的に行える体制を作る必要がある、本県の課題である主伐と保育を行うことは、CO₂ネットゼロにも資することなので積極的に取り組んでいただきたい、こうした取組を進めて行くにあたっての根拠となるものをつくる必要がある、などの意見が出された。

③CO₂ネットゼロ社会づくり推進に向けた取組状況について

委員からは、CO₂排出量の削減に限って言えば、原子力発電は非常に有効な手段の一つであると思うので、課題はあるものの、その必要性に関する議論は行うべきである、などの意見が出された。

(2) 委員会の運営方針について

今年度の重点調査項目は、「琵琶湖をとりまく森林および治水対策について」「琵琶湖保全再生施策に関する計画の推進およびマザーレイクゴールズ（MLGs）の推進について」「CO₂ネットゼロ社会づくりの推進について」の3項目とされた。

運営方針については、「執行部から説明を求めるほか、可能な限り、行政調査、県民参画委員会および参考人からの意見聴取等を実施することにより、多面的な調

査を行う。」とされた。



委員会に配付された資料

- 資料 1 琵琶湖保全再生施策に関する計画の推進およびマザーレイクゴールズ（MLGs）の取組状況について
- 資料 2 森林資源の循環利用の推進について
- 資料 3 CO₂ネットゼロ社会づくり推進に向けた取組状況について